

第30回 公定歩合のシナリオ調査

平成14年(2002年)秋号
上田八木短資株式会社

(調査日10/1~10/3、発表日10/4)

調査件数 101(インターバンク 67、オープン 10、レポ 24)

公定歩合の変更に関するアンケート結果 定形パターン

1. 今年10 - 12月に公定歩合の変更について

利上げがある	0%
変更なし	100%
利下げがある	0%
DI	+0%

2. 来年1 - 3月について

利上げ	0%
変更なし	98%
利下げ	2%
DI	2%

3. 来年4 - 6月について

利上げ	0%
変更なし	100%
利下げ	0%
DI	+0%

4. 来年7 - 9月について

利上げ	2%
変更なし	98%
利下げ	0%
DI	+2%

* DI = 「利上げがある(%)」 - 「利下げがある(%)」で表しています

シナリオパターン

1. 今年10 - 12月に公定歩合の変更について

なし
なし
なし

2. 来年1 - 3月について

なし
下げ
なし

3. 来年4 - 6月について

なし
なし
なし

4. 来年7 - 9月について
(シェア)

なし 96%
なし 2%
上げ 2%

過去の調査時における各四半期の予想値推移

今年10 - 12月期の変更について

調査時期	01年冬	02年春	02年夏	02年秋
利上げあり	3%	0%	0%	0%
変更なし	97%	100%	100%	100%
利下げあり	0%	0%	0%	0%
DI	+3%	+0%	+0%	+0%

(今回)

来年1 - 3月について

	02年春	02年夏	02年秋
利上げあり	3%	1%	0%
変更なし	97%	99%	98%
利下げあり	0%	0%	2%
DI	+3%	+1%	2%

(今回)

来年4 - 6月

	02年夏	02年秋
利上げあり	4%	0%
変更なし	96%	100%
利下げあり	0%	0%
DI	+4%	+0%

(今回)

来年7 - 9月

	02年秋
利上げあり	2%
変更なし	98%
利下げあり	0%
DI	+2%

(今回)

量的緩和政策の変更に関するアンケート結果 定形パターン

1. 今年10 - 12月に量的緩和政策の変更について

引き締め方向	0%
変更なし	88%
更なる緩和方向	12%
DI	12%

2. 来年1 - 3月について

引き締め方向	0%
変更なし	68%
更なる緩和方向	32%
DI	32%

3. 来年4 - 6月について

引き締め方向	0%
変更なし	93%
更なる緩和方向	7%
DI	7%

4. 来年7 - 9月について

引き締め方向	1%
変更なし	93%
更なる緩和方向	6%
DI	5%

* DI = 「引き締め方向(%)」 - 「更なる緩和方向(%)」で表しています

シナリオパターン

1. 今年10 - 12月に量的緩和 政策の変更について	2. 来年1 - 3月について	3. 来年4 - 6月について	4. 来年7 - 9月について (シェア)
なし	なし	なし	52%
なし	緩和	なし	28%
緩和	なし	なし	9%
なし	なし	緩和	4%
なし	なし	なし	緩和
緩和	緩和	緩和	2%
緩和	緩和	なし	1%
なし	緩和	緩和	1%
なし	なし	なし	引締め

過去の調査時における各四半期の予想値推移

今年10 - 12月期の変更について

調査時期	01年冬	02年春	02年夏	02年秋
引き締め方向	6%	4%	0%	0%
変更なし	92%	88%	94%	88%
更なる緩和方向	2%	12%	6%	12%
DI	+4%	8%	6%	12%

(今回)

来年1 - 3月について

	02年春	02年夏	02年秋
	9%	4%	0%
	85%	84%	68%
	6%	12%	32%
	+3%	8%	32%

(今回)

来年4 - 6月

	02年夏	02年秋
	8%	0%
	92%	93%
	0%	7%
	+8%	7%

(今回)

来年7 - 9月

	02年秋
	1%
	93%
	6%
	5%

(今回)

「量的緩和政策の変更」で考えられる日銀の手段

* 「量的緩和政策の変更」有りとは回答された方のみ(複数回答)

	今回	前回
「当預10～15兆円」の変更(増額)	延べ11名	延べ18名
国債買切オペ増額	延べ24名	延べ7名
CP等オペ適格範囲の拡大	延べ6名	延べ6名
社債、CP、株式、投信等の買切り	延べ12名	ゼロ
インフレターゲットの導入	延べ5名	延べ1名
その他		
買手オペの期間延長	延べ1名	ゼロ
ロンバート型貸出の日数制限撤廃	ゼロ	延べ1名
交付税特会証書の担保掛け目100%化	延べ1名	ゼロ
日本証券金融の資金強化	延べ1名	ゼロ
ウルトラ「C」	延べ1名	ゼロ

「日銀の次の一手」に関する今回のアンケートでは、その他のなかに「ウルトラ「C」」という表現が1名ありました。ただ、「何かは判らないが何らかの緩和策はやって来る」というご意見は、特に集計できませんでしたがインタビューの感じでは多数有った模様です。

また、日銀の金融政策ではないが、金融不安発生場合には銀行の国有化も有りうるとする方も多数いらっしゃいました。

アンケート調査にご協力ありがとうございました